



温かいものが恋しくなる時季です

校長 井上正裕

先月は、作品展に多くの皆様から御来場いただき、誠にありがとうございました。感染者数の増加は落ち着きつつありましたが、デルタ株による感染のリスクを考慮し、予定どおり地域ごとの分散による作品鑑賞とさせていただきます。おかげさまで、当日は、目立った混雑もなく、密を避けながら無事に作品展を終えることができました。感染症対策への御理解と御協力に、深く感謝申し上げます。

ふれあい体験活動や外ヶ輪フェスティバルは実施できませんでしたが、子どもたちにとって、自分の思いがこもった作品を家族はもとより多くの方から見てもらったり、秋の日のひとときを家族と一緒に楽しんだりするよい機会となりました。作品展を目指して、絵画や工作に真剣に取り組んだ子どもたちのがんばりに拍手を送りたいと思います。

また、PTAの皆様から展示、披露していただいた「外ヶ輪みこし」と「外ヶ輪木遣り」も、ここ2年、お祭りを味わえなかった子どもたちにとって大変貴重なものとなりました。地域の歴史や伝統文化等の理解と継承は、当校の教育課題の一つです。「外ヶ輪みこし」は、我が校区にある新発田城のシンボルである三階櫓をかたどったものです。三方の鯨（しゃち）が特徴です。（先日も、NHKの番組で取り上げられていました。）その形や大きさに改めて驚いて見ている子どもたちの表情がありました。学校評議員の小島様から御協力いただいた「外ヶ輪木遣り」の力強い響きも心にしました。御尽力くださったPTA役員はじめ関係の皆様は心から感謝申し上げます。

ようやく全国的に第5波と呼ばれた感染拡大の山を越え、落ち着きを見せてきました。しかし、第6波がいつころどのような形でやってくるのか予断を許さない状況です。世界的には、欧州などで感染が拡大しているとの報道があります。今後も、感染の状況を注視しながら、教育活動を一步一步進めていきたいと思っています。引き続き対策への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

霜月を迎え、季節は瞬く間に冬に向かっていきます。7日の立冬を境に、暦の上では冬です。心身ともに温かいものが恋しくなる時季です。

学校では、子どもたちが「読書旬間」で、様々な図書に触れて、心を温かく満たしています。親子読書にも御協力いただき、御家庭でも温かな対話がなされているのではないかと思います。

また、もうすぐ、「ふれあい弁当デー」も行われます。御家庭ではホットな会話が交わされ、準備を進めてくださっていることと思います。

中には、親子でスポーツを楽しんで、体も心も温かくしている御家庭もあるのではないかと思います。もちろん、温かい料理を囲んでの食卓を楽しんでいらっしゃる御家庭もあることでしょう。

温かな家庭で育まれる子どもたちの豊かな心は、子どもたちの未来をも温かなものにしてくれるものと思います。

このような、寒さが身にしみてくる季節だからこそ、家庭の温かさ、人の心と心の温かなふれあいを大切にして、日々を過ごしたいものと思うこの頃です。

頼もしい5年生です



来年度入学予定の園児のお世話をしました。園児を検査会場まで誘導する役割や、各種検査の補助、会場の設営など、子どもたち一人一人が外ヶ輪小学校の代表として任された仕事を、責任をもってやり遂げました。大変な仕事でしたが、園児のために丁寧に仕事をしたり、優しくお世話をしたりする姿から、高学年としての成長を感じました。

最高学年としてがんばっています(6年)



「なかよしどんぐり集会」が行われました。「いじめをしないさせない学校」になるために、「おかえりなさい スポッティ」の読み聞かせを聞いて考え、話し合いました。6年生は、司会や記録、縦割り班での遊びのリーダーなど、最高学年としての役割を果たしました。運営委員会の子どもたちは、読み聞かせや会全体の進行などをしっかりと行いました。

あやめバスに乗って出かけよう(あやめ)



バスに乗って市立図書館に行ってきました。施設を初めて利用する子も多くいましたが、図書館の職員の方から、本の場所や、借り方を丁寧に教えてもらったので、自分の興味のある本を見つけて、借りることができました。また、閉架書庫を見学させてもらいました。図書館は、本をよい状態で保管するために様々な工夫をしていることを知ることができました。特に、百二十年前の本を保存していることに、子どもたちは驚いていました。普段できない体験をいっぱいすることができました。

力作ぞろい、作品展



今年も昨年に引き続き、ふれあい文化祭は『作品展』になりました。各学年の絵画と工作が展示され、多くの方に見ていただきました。どれも力作ぞろいでしたので、楽しく鑑賞することができたのではないのでしょうか。また、今年は、PTAの方々を中心となって、外ヶ輪みこしの展示、外ヶ輪木遣りの披露も行いました。今年の6年生は、一度も担ぐチャンスがなかった外ヶ輪みこしです。そんな6年生のために、外ヶ輪タオルの配付にも御尽力いただきました。お心遣いに、深く感謝申し上げます。



小学校生活のよい思い出になりました。PTAの皆様、ありがとうございました！

夏休みの 自由課題 がんばり ました！

☆新潟県課題図書読書感想文コンクール

優良作品	奨励賞
加藤 結心さん（4年） 課題図書名 「AI ロボット、ひと月貸します！」	さん（5年） 課題図書名 「夏休みに、ぼくが図書館で見つけたもの」

☆親子でチャレンジ、小学生夏休み新聞スクラップコンテスト

中学年の部 入選	高学年の部 入選
さん（3年）	さん（5年）
さん（4年）	さん（6年）
さん（4年）	

PTA 文化教養部行事

11月8日（月）にPTA文化教養部が企画した「親子姿勢調整教室」が行われ、11家族が参加しました。講師のハンドニストウ整体院の須藤悠子様からは、自分でできるストレッチと、親子整体を紹介していただきました。親子で楽しくストレッチと整体をすることで、自分の姿勢がよくなったと感じた方がたくさんいました。親子の触れ合いにもなったとてもよい行事となりました。この行事を企画してくださったPTA文化教養部員の皆様、大変ありがとうございました。



タブレット端末オンライン接続試験実施

一人一台タブレット端末の活用も順調に進んでいます。先日は、GoogleMeet（オンライン会議システム）を使用して、学校（教師）と家庭（児童）をオンラインでつないでみました。現時点で、ほぼ全員の児童が接続することができています。今後もし休校等があったとしても、子どもたちの学びを止めることなく教育活動を進めて行くことができる体制が整いつつあるといえます。

画面には、クラスの子どもたちの家での様子が映し出されます。学級担任は一人一人と会話をしました。

